



あなたが初めて作ったアプリが、
今年の花火を面白くする。

Photo: go.biwako

Mac ユーザー向け / 無料

びわ湖大花火大会のアプリを作るワークショップ

参加者募集

今年の「びわ湖大花火大会」では、
花火大会のプログラムや周辺店舗の情報、また駐輪場・トイレといった場所などの情報を、
誰でも簡単に活用し、ウェブアプリとして構築できるようになりました。

Mac を持っているあなたなら、
実は簡単に花火大会アプリを公開することができます。

そこで、そんなウェブアプリを作るためのワークショップを、大津市で開催します。

夏休みの自由研究テーマに悩んでいる親子や、
パソコン教室などで勉強したもののその腕試しをしてみたい！という方など、
どなたもお気軽にご参加ください。

Mac ユーザー向け / 無料

びわ湖大花火大会のアプリを作るワークショップ

参加者募集

大津商工会議所と「Code for Shiga / Biwako」では、「2014 びわ湖大花火大会」に関連する様々な情報を「オープンデータ」として公開し、様々なアプリや Web サービスをどなたでも自由に作っていただく実験「びわ湖大花火大会オープンデータ活用実証事業」を行っています、今回のワークショップは、その一環で行うものです。

オープンデータとは簡単にいうと「プログラマーが使いやすく、かつ誰でも簡単に使用することのできるデータ」。現在、自治体や企業を始め様々なところで、行政に関する情報のオープンデータ化が進められています。びわ湖大花火大会の情報をオープンデータ化すれば、誰でも簡単に「びわ湖大花火大会」のアプリを作ることができるのです。

そこでホームページを作ったことのある人なら、オープンデータさえあれば簡単にアプリが作れるということ、このワークショップを通じて体験していただき、実際に「びわ湖大花火大会」のアプリが作れるようにレクチャーします。

■ **日時：** 7月27日(日) 13:30~18:00 (びわ湖大花火大会に関する位置情報を用いたウェブアプリを作る)
8月3日(日) 13:30~18:00 (そのウェブアプリを応用して、iOS対応アプリを実際に作ってみる)
※1日だけの参加も可能です！

■ **場所：** コラボしが21 (滋賀県大津市打出浜 2-1)
JR 琵琶湖線「膳所」駅から徒歩 15 分、京阪石山坂本線「石場」駅から徒歩 5 分

■ **募集定員：** 15 名 (先着順、要事前申込)

■ **参加資格：** ・ Mac を持っていること (OS は最新版である必要があります)
・ ホームページを公開したことがあること (簡単なものでも可)

■ **持参物：** OS X Mavericks の最新版 (10.9.4) を搭載した Mac 端末 (MacBook Air、MacBook Pro など)

■ **参加費：** 無料

■ **申込・問合せ：** メール (codeforshiga@gmail.com) にて受け付けます。
件名に「アプリワークショップ参加希望」とお書きいただき、
本文に氏名 / 参加人数 / 連絡先 (電話番号) を明記の上、ご送付ください。

■ **主催：** 大津商工会議所
Code for Shiga / Biwako (IT の職業的なスキル・経験を活かしたボランティア団体)

■ **協力：** 大津百町まちなかバル運営委員会
大津市
びわ湖大花火大会実行委員会



Code for
Shiga / Biwako

「Code for Shiga / Biwako」って？

プロボノ (職業的なスキル・経験を活かしたボランティア) による有志の集まり (任意団体) です。商工・観光・まちづくり・教育・防災など地域のあらゆる課題を、県内クリエイターが持つ技術・アイデアを地域で共有しあうことによって、創発的な地域貢献を目指す、官民を問わないワークショップコミュニティを運営しています。

<http://opendata.shiga.jp/>